

Kayama CSR Report 2019

豊かな未来を目指す活動報告



加山興業株式会社

<http://www.kayama-k.co.jp/>

本社
〒456-0055 愛知県名古屋市長久区南一番町15番5号

本書に関するお問い合わせ先
〒442-0008 愛知県豊川市南千両2丁目67 TEL:0533-89-0375 FAX:0533-84-3739



Index

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

加山興業はSDGsに賛同しています

トップメッセージ・基本理念	P1
会社概要・沿革	P2
事業紹介	P4

環境報告

ISOマネジメント・マテリアルフロー	P6
環境問題解決活動	P8
環境測定結果	P10

社会性報告

会長感謝の集い・ミツバチプロジェクト&KAYAMAファーム	P11
社会貢献活動	P12
環境啓発	P15

従業員の関わり

人材育成	P16
工場の機械導入	P17
安全衛生委員会の取り組み	P18
ステークホルダーの意見	P19
アンケート	P20



トップメッセージ

昨今、世界各地での災害が多発しており、要因は様々ではあるが、環境問題を抜きには語れません。地球温暖化による異常気象、世界規模でのプラスチック問題、人類が便利な生活を求め、招いた事態とも言えます。この時代を生き抜く人間として、企業として何をしなければならぬのだろうか？

当社は次世代の為の環境保全を最大の責任と認識しています。当社の核でもある廃棄物処理業を通じてリサイクルの必要性、地域の環境保全の大切さを発信させて頂いております。また小学校、中学校など教育機関への出前環境授業や当社への施設見学を通じて正しい廃棄物処理に関する知識の共有に努めています。未来ある子供たちに美しい地球を残す為に最大限できる取り組みを行っています。そして、未来地球環境保全にあたり、SDGsに賛同し、2030年に目標を達成するため、SDGsに関する様々な活動を国内のみならず、海外の地球環境保全の取り組みをスタートし、この報告書にまとめました。

また今後は、社員が活き活き活躍できる場を増やす事ができるような、働き方改革にも取り組んでまいります。社員の幸せ=地域・企業の発展=お客様満足度向上に繋がっていけるシステムを構築してまいります。

日頃より当社を支えて頂いておりますお客様、協力会社の皆様、地域の皆様に感謝申し上げます。今後ともご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



基本理念

加山興業株式会社は、次世代のための環境保全を最大の責任と認識し、企業活動のあらゆる面で廃棄物の再資源化ならびに環境に優しい処理技術の研究開発に努め、地域社会に貢献すると共に、快適な職場環境の形成のため、安全衛生に配慮した活動を従業員が協力し、健康と安全の確保に努めます。



ISO14001環境マネジメントシステム



OHSAS18001
労働安全衛生マネジメントシステム



加山興業株式会社WEBサイト (<http://www.kayama-k.co.jp>) または
オフィシャルFacebook (<https://www.facebook.com/kayamajapan/>) では
より詳細なCSR活動の取り組みを開示しています。
報告対象期間:2019年度(2018年9月1日~2019年8月31日)



会社概要

社名	加山興業株式会社
代表取締役	加山順一郎
設立	昭和36年11月1日
本社所在地	愛知県名古屋市熱田区南一番町15番5号
資本金	5,000万円
従業員	120名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物収集運搬業・処分業 ・特別管理産業廃棄物収集運搬業・処分業 ・一般廃棄物収集運搬業・処分業 ・解体業 ・環境機器及び用品販売事業(LED・防災用品) ・養蜂事業(ハチミツ販売)
事業所	<p>豊川本社 愛知県豊川市南千両二丁目67 千両リサイクルプラント 愛知県豊川市南千両二丁目1番地 豊橋営業所 愛知県豊橋市南牛川一丁目15番地の10 大府営業所 愛知県大府市北崎町遠山244番地 岐阜営業所 岐阜県岐阜市柳ヶ瀬通7丁目9番地1号室</p>
取引銀行	愛知銀行/岡崎信用金庫/蒲郡信用金庫/十六銀行/商工中金/豊川信用金庫/豊橋信用金庫/日本政策金融公庫/三井住友銀行/三菱UFJ銀行/静岡銀行 他
主な取引先	豊川市/豊川市民病院/豊橋市/愛知トヨタ自動車株式会社/オーエスジー株式会社/王子製紙株式会社/積水ハウス株式会社/竹本油脂株式会社/津田工業株式会社/株式会社東海理化/トピー工業株式会社/トヨタ紡織株式会社/株式会社ニデック/日本車輛製造株式会社/旭化成リフォーム株式会社/株式会社GSユアサエナジー/イオンリテール株式会社/横浜ゴム株式会社/コニカミノルタ株式会社/三菱自動車株式会社/住友林業株式会社/ヤマハ発動機株式会社 他 (※順不同・敬称略)

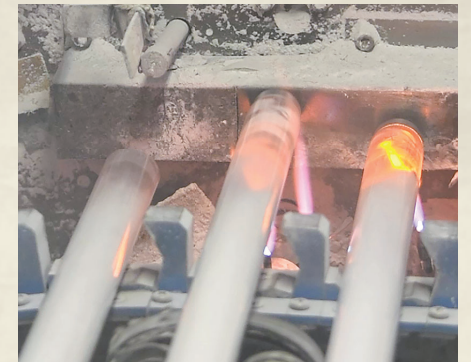


沿革

- 1951 ● 加山勇雄が警察官を退官し、創業
- 1961 ● 加山興業株式会社設立
- 1978 ● 加山昌弘社長就任
- 1983 ● 選別・破砕プラント竣工
- 1984 ● 最終処分場許可取得[愛知県7カ所]
- 1990 ● 焼却プラント竣工
- 1995 ● 乾燥許可取得[焼却附属設備]
- 2000 ● 蛍光灯処理プラント竣工
- 2002 ● リサイクルプラント竣工
- 2004 ● 解体業の新規事業開始
- 2006 ● RPFプラント竣工
- 2007 ● 風力発電装置
- 2008 ● デジタコ導入
WEBカメラ設置
車両GPS導入
- 2010 ● 加山順一郎代表取締役就任
加山昌弘会長就任
フロン類破壊業取得[焼却附属設備]
- 2012 ● ゴム再生事業開始[マテリアル&サーマル]
- 2013 ● 太陽光発電設置
- 2014 ● リサイクルプラント イーストヤード竣工
太陽光発電設置
ミツバチプロジェクト始動
- 2015 ● 大府営業所設立
- 2016 ● 光学選別機導入
- 2018 ● 2軸破砕機機導入
- 2019 ● バイオトイレ導入
新事務所棟竣工
銅ナゲット製造ライン導入



焼却プラント



蛍光管再生



RPF



事業紹介

廃棄物処理・再生事業

- ・廃棄物 収集・運搬
- ・廃棄物 中間処理
- ・廃棄物 再生事業
- ・解体事業



地球の未来のためにわたしたちができること

Ecology



環境ソリューション事業

- ・PCB使用照明器具全数調査
- ・省エネコンサルティング
- ・片付けサービス
- ・電力サービス GREENA
- ・自動おしぼり プールス
- ・エコロクル
- ・KAYAMA 蜂蜜
- ・防災用品



ISOマネジメント

(マネジメントシステムの統合)



2005年3月にISO14001環境マネジメントシステムを2010年3月にOHSAS18001労働安全衛生マネジメントシステムを認証を取得し、それぞれ活動して参りますが、2013年1月18日株式会社日本環境認証機構の審査を受けた際にISO14001とOHSAS18001のマネジメントシステムを統合しました。さらに、環境・労働安全衛生マネジメントを継続的にマネジメントできるように、社内環境・作業も改善しつつ、毎年、審査を行なっています。

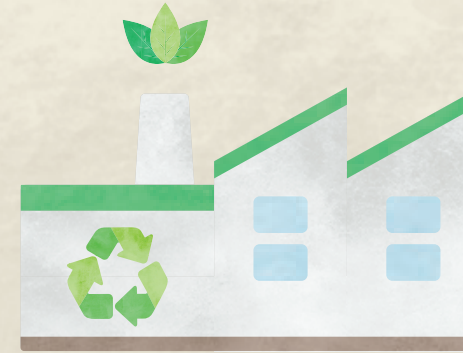
マテリアルフロー

搬入内訳

紙くず	56t
木くず	4,412t
繊維くず	539t
廃プラスチック	24,524t
金属くず	6,974t
ガラス・陶磁器くず	4,063t
がれき類	1,885t
廃油	722t
廃酸	13t
廃アルカリ	15t
動植物性残さ	257t
汚泥	2,226t
蛍光管	107t
建設系混合廃棄物	7,833t
引火性廃油	142t
感染性廃棄物	620t
一般廃棄物	823t

エネルギー使用量

電気	4,842,070kwh
ガソリン	55,900ℓ
軽油	177,095ℓ
灯油	175,158ℓ
LPG	35m ³



事業活動

中間処理

-
- 焼却
- 乾燥
- 選別
- 破碎
- 押出成形
- 蛍光灯の破碎

リサイクル

廃プラスチック類	1,721t
ガラス・陶磁器くず	158t
紙くず	174t
金属くず	1,210t
木くず	4,269t
がれき類	1,851t
汚泥	1,651t
塩ビ管	62t
廃油	74t
ばいじん	363t
燃え殻	632t
RPF	14,212t
石膏ボード	128t
ゴムくず	415t

埋め立て

管理型埋立(燃え殻・石綿)	5,632t
安定型埋立	2,570t

施設紹介



粗選別場



手選別室



風力選別機



磁力選別機



破碎機



焼却炉



RPF製造ライン



蛍光灯破碎機

環境負荷低減の取り組み

海外環境問題解決活動

現在、新興国では急速な経済発展がなされています。それに伴って排出される廃棄物が環境へ悪い影響を及ぼしています。弊社は、長年、日本でのリサイクル事業に携わっており、その豊富な経験を活かし、海外の廃棄物問題の改善に貢献したいと考えています。

2016年に、日本から約4,000km離れた国であるラオスを訪問し、医療系有害廃棄物についての調査を行いました。2018年には同国での医療廃棄物を含む有害廃棄物の処理事業を目指した、JICAの「中小企業・SDGsビジネス支援～普及・実証・ビジネス事業」を実施いたしました。その後、2019年5月にラオス・ビエンチャンで医療系廃棄物の処理を対象とした焼却炉が稼働されました。この活動は、新興国における医療系廃棄物の適切な処理の貢献につながりました。



ラオス人民共和国 ビエンチャン市 / 焼却炉

クリーンエネルギー投資

弊社はSDGsの目標の一つである、「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の実現のため、企業理念を全うするために、環境に優しいクリーンエネルギー発電への投資に力を入れております。工場屋上に太陽光発電を増設し、国内各地域に太陽光発電と風力発電を展開しております。

度島KAYAMAファーム
[長崎県平戸市度島]



太陽光発電 72kw
風力発電 20kw

千両リサイクルプラント
[愛知県豊川市 / RPF工場屋上]



太陽光発電 285kw

松阪KAYAMAファーム
[三重県松阪市]



太陽光発電 79.8kw



バイオトイレ導入

近年、環境に配慮した取り組みを行っている企業が増加しており、弊社も今日まで積極的に取り組んで参りました。今期の新たな取り組みとしては、特殊技術により水を100%再利用した環境に優しいバイオトイレを導入いたしました。膜分離活性汚泥法による浸透膜とバクテリアの力によって水を浄化し、トイレの洗浄水として再利用しています。そのため、下水道に繋ぐ必要がなく、水道料金の削減も期待できます。また、トイレの屋根に太陽光発電パネルを設置しており、災害時にもトイレが使用できるようになっています。



環境測定結果

● 焼却炉排ガス測定結果

[採取場所: 焼却炉集合煙突]

試料採取日		H30.10.30	H31.4.4
結果が得られた日		H30.11.7	H31.4.12
測定項目	ばいじん (g/m ³ N)	<0.002	0.0063
	硫黄酸化物 (m ³ N/h)	0.16	0.017
	窒素酸化物 (ppm)	240	110
	塩化水素 (mg/m ³ N)	23	9.4
	Co (%)	0	8
	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)	—	—
	水銀 (mg/m ³ N)	1	1.7

運転中連続測定結果 燃焼(全て980℃以上) / 排ガス(全て130℃以下) / 排ガスCO(全て100ppm以下)

● 燃え殻の溶出試験結果

[採取場所: GB4000]

試料採取日		H30.10.12	H30.12.4	H30.12.20
結果が得られた日		H30.10.16	H30.12.18	H31.1.8
測定項目	アルキル水銀 (mg/ℓ)	—	—	ND(<0.0005)
	水銀 (mg/ℓ)	—	—	<0.0005
	カドミウム (mg/ℓ)	—	—	<0.063
	鉛 (mg/ℓ)	—	—	<0.01
	六価クロム (mg/ℓ)	—	—	0.04
	ヒ素 (mg/ℓ)	—	—	0.01
	PCB (mg/ℓ)	—	—	<0.0005
	セレン (mg/ℓ)	—	—	<0.01
	熱灼減量 (%)	3.8	5.8	—
	ダイオキシン類 (ng-TEQ/g-dry)	—	—	—

[採取場所: GB12000]

試料採取日		H30.10.12	H30.12.4
結果が得られた日		H30.10.16	H30.12.18
測定項目	アルキル水銀 (mg/ℓ)	—	ND(<0.0005)
	水銀 (mg/ℓ)	—	<0.0005
	カドミウム (mg/ℓ)	—	<0.004
	鉛 (mg/ℓ)	—	<0.01
	六価クロム (mg/ℓ)	—	0.024
	ヒ素 (mg/ℓ)	—	0.01
	PCB (mg/ℓ)	—	<0.0005
	セレン (mg/ℓ)	—	<0.01
	熱灼減量 (%)	3.3	—
	ダイオキシン類 (ng-TEQ/g-dry)	—	—



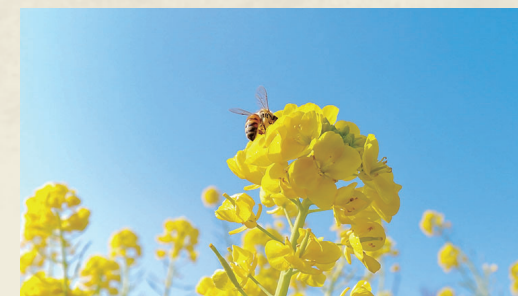
関連のあるSDGs目標 ▶

会長感謝の集い(旭日単光章)



1951年の創業以来、「とっても頑固なゴミ屋さん」をキャッチフレーズとし、東海地方を中心に総合リサイクル・廃棄物処理事業を展開し、再資源化を徹底し、再生エネルギー関連まで展開しました。近年では「ミツバチプロジェクト」などのCSR活動を通じて環境保全や地域活性化に積極的に環境取り組みを行っております。加山昌弘会長は父の跡を継いで2代目社長となり、40年以上、リサイクル業に携わり、愛知県産業廃棄物協会副会長などを務め、長年廃棄物処理業界の発展に寄与してきました。そのため、2018年秋の叙勲で加山昌弘会長が旭日単光章(環境衛生功労部門)を受賞したことを受け、愛知県豊橋市のホテルアンシア豊橋で祝賀会を開催しました。業界や地元の企業の関係者ら、約165人が出席しました。

ミツバチプロジェクト & KAYAMAファーム



また、ミツバチたちを飼育しているKAYAMAファームはミツバチたちの飼育環境を整えるだけでなく、花や緑を増やす緑化運動も兼ねており、景観を美しく彩る花々と大地の恵みを堪能できる菜園となっています。

このプロジェクトは廃棄物処理による環境への影響を不安に感じる地域の方に安心の証をお届けするためのプロジェクトです。行動範囲が限られていることから環境指標生物と呼ばれるミツバチ。ハチミツに有害物質が含まれていないかを分析し、私たちの事業活動が周辺環境に悪影響を与えていないかを分析しています。
また、ハチミツの採集会には地域の方々をお招きして地域交流を深めています。採蜜体験と合わせて、ミツバチの習性や生態系における役割を紙芝居を作り、わかりやすく説明してお伝えしています。広く地域の皆さまに生物多様性への関心を持ってもらう大変重要な場ともなっています。

カーボンオフセット

ミツバチプロジェクトで採れた蜂蜜は、採取活動や容器製造にともなうCO₂排出量をゼロにしてカーボン・オフセットしています。このオフセットの仕組みを通して蜂蜜の販売価格の一部を地域の森林保全に寄付することで、地域の森林保全と温暖化対策に貢献しています。



社会貢献活動

インターンシップの受け入れ



今期のインターンシップ受入リスト

日付	受入先	人数
2018年10月15日～18日	地元A高校	1
2018年10月23日～25日	地元A業高校	1
2018年10月23日～24日	地元A中学校	1
2018年10月23日～24日	地元A中学校	1
2018年11月 7日～ 9日	地元B高校	3
2018年12月11日～12日	地元C高校	3

地域清掃活動

2011年から毎日地域のゴミ拾いを行い、環境汚染と景観悪化の防止に努めてきました。この活動を通じ、地域の方との交流を深め、地域に根ざした環境保全活動を行っています。



不法投棄撤去

愛知県産業廃棄物協会による不法投棄廃棄物の撤去活動に参加しました。愛知県全域で不法投棄防止のパトロールを実施した際に発見された廃棄物を中心に撤去、回収を行いました。また、ボランティア清掃活動にも積極的に参加しています。

国境なき医師団への寄付

2010年10月より「国境なき医師団」の活動に賛同し、フィールドパートナーとして微力ながら応援させて頂いています。世界では紛争で家や家族を失い、傷ついた人々があるべき医療を受けられない状況にあります。世界平和を願い、環境を考え、行動する事業活動を行っていきたくと考えています。

ワクチン支援

(ペットボトルキャップ回収・回収拠点)

豊川工場はペットキャップの回収拠点となっています。回収拠点としてだけでなく、自社でも回収活動に取り組んでおり、集められたペットキャップはワクチンの購入費となるように寄付させていただいています。

中部盲導犬協会への寄付

中部盲導犬協会の活動に賛同し微力ながら盲導犬育成のお手伝いをさせて頂いております。



イベント出店

弊社は地域の皆様との交流を図るため、地域のお祭りや、B.LEAGUE所属のプロバスケットボールチーム「三遠ネオフェニックス」の試合会場などに店舗させていただいております。ファームで採集した蜂蜜を用いたレモネードを主に販売しております。今期は27回のイベントに参加いたしました。



障害者支援施設の米づくりをサポートする「一反パートナー」

社会的責任活動として、お互いの理解と信頼の下、地域から愛される企業を目指しております。今期は、障害者支援施設のシンシア豊川さんの田んぼにて、自然栽培の米づくり支援を行いました。この活動は、B.LEAGUE所属のプロバスケットボールチーム「三遠ネオフェニックス」とのコラボレーション企画として実現いたしました。2019年6月2日に弊社スタッフ、シンシア豊川さんの利用者、職員に加え、豊川市のふるさと納税で応募された10名、三遠ネオフェニックスの選手、ボランティアの方々の総勢150人近くで田植えを行いました。2019年秋の収穫まで支援させていただく予定です。また、弊社ファームで採集した蜂蜜を用いたレモネードを参加者の皆様に提供させていただき、地域住民の方と交流を深める機会となりました。



スポーツスポンサー



地元のスポーツチームを推進し、地元のスポーツファンの方々とスポーツ観戦を盛り上げながら、交流を深めるため、2013年からB.LEAGUE所属のプロバスケットボールチーム「三遠ネオフェニックス」の冠試合のスポンサーを開始しました。また、CSR活動として、豊橋総合体育館会場で三遠ネオフェニックスのホーム戦に自社のレモネード販売ブースを出店させて頂いております。

環境啓発

環境教育授業

地元の小学校のみならず、長崎県度島の小中学校、東南アジアのラオスで授業を行いました。



日付	学校名	課題	人数
2018年 9月19日	豊川市A小学校	家庭から資源・ゴミ・リサイクルマークについてパッカー車の体験	72
2018年 9月28日	豊川市B小学校	家庭から資源・ゴミ・リサイクルマークについてパッカー車の体験	67
2018年10月 5日	豊川市C小学校	家庭から資源・ゴミ・リサイクルマークについてパッカー車の体験	72
2018年10月15日	豊川市D小学校	家庭から資源・ゴミ・リサイクルマークについてパッカー車の体験	117
2018年10月17日	豊川市E小学校	家庭から資源・ゴミ・リサイクルマークについてパッカー車の体験	124
2018年10月18日	豊川市F小学校	家庭から資源・ゴミについて	117
2018年11月10日	度島小中学校	家庭から資源・ゴミについて	125
2018年12月28日	ラオスの小学校(海外)	家庭から資源・ゴミについて	120
2019年 6月27日	豊川市G小学校	家庭から資源・ゴミについて	117

今期の環境授業では931人にもぼる生徒の皆さんに参加いただきました。

工場見学



環境への配慮及び安全への取り組みを地域の方々、地元の学生、及び関係者の皆様にご理解頂くため、毎年継続的に施設・工場見学会の受け入れを実施しています。また、毎年、国内の団体のみならず、遠く離れた海外の団体も弊社の工場に見学に訪れています。

環境事業ポスター



小学生にリサイクル、環境保全についての関心を持ってもらう目的で、それらに関するポスター募集を今年度から開始いたしました。優秀な作品には、社長賞を授与させていただきました。

みどりの図書



本年度から地元小学校へ環境に関する「みどりの図書」の寄贈を開始いたしました。小学生に環境に興味を持って欲しいとの思いから、今後も活動を続けていく予定です。

【寄贈図書リスト】

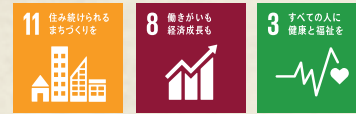
- リサイクルと環境のねだん (いくらかな?社会がみえるねだんのはなし)
- よくわかる!記号の図鑑リサイクル、環境、製品、食品の記号
- ちいさいごみしゅうりゅうしゃぱっくん<絵本>

SDGs活動



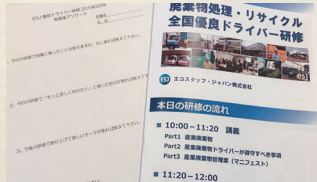
弊社は持続可能な社会の実現に貢献したいと考え、国際目標であるSDGsに賛同しています。SDGsを広げるためには、社内教育のみでは十分ではありません。社外発信の目的で、SDGsカードゲームファシリテーター資格を弊社スタッフが取得いたしました。資格を取得したスタッフが講師となり、SDGsカードゲームセミナーを随時開催しています。SDGsの本質を参加者の方に学んでいただける機会となっています。今期は社内4回、社外で5回のセミナーを実施いたしました。

関連のあるSDGs目標 ▶



人材育成

優良ドライバー研修



エコドライブ講習で最適な運転方法を学び、管理システムの分析データを活用して急発進・急加速等を抑制し、無事故を目指しています。

労災事故体験講座



安全衛生教育として労災事故体験ができる機関へ赴き、順番に全社員が受講できるように進めています。

AED講習の実施



社内での万が一の場合はもちろん、他者の事故と遭遇した際にも社員一人一人が対処できるよう、AED講習会を実施しました。

新入社員教育



社員の能力・意識を向上させるために社員研修を行っています。

廃棄物処理・リサイクル業などの廃棄物の基礎、廃棄物処理法に関する研修等の専門教育やビジネスマナー研修、安全衛生教育等を実施しております。

また、4月から6月にかけて新入社員研修を実施しています。一週間で本業を学び、ビジネスマナー研修

を行います。その後、工場現場での集合研修を行った後、各部門に配属され、OJTの中でそれぞれの部門を学びます。

地元の正社員雇用にも力を入れており、2014年度のCRS活動の一環として壁画プロジェクトを実施した際に中学校の美術部でイベントに参加した生徒さんも5年の時を経て加山興業の一員となりました。



防災倉庫



企業の役割として近隣の皆様との共存、繁栄が必要と考えます。

万が一の被災時に地域の皆様、弊社スタッフが最低限の生存を確保する為に防災トイレ、防寒具、食料、電力を確保出来るよう微小ながら防災倉庫を設置致しました。

工場の機械導入



銅ナゲット製造ライン

2018年に中国の廃棄物規制の影響により、選別後の有価物出荷先が減少しました。その問題を解決するため、イタリア製の銅ナゲット製造ラインを導入しました。これにより、リサイクル率の向上、環境負荷低減を可能にしました。



BYDリチウムバッテリー フォークリフト

燃料を使わないBYDリチウムバッテリーが搭載されたフォークリフトを導入しました。このフォークリフトは排ガスが出ないため、環境負荷がかりません。また、従来のものに比べて騒音が大幅に減少します。地球温暖化の原因である二酸化炭素を削減するための、このような小さな取り組みの積み重ねが重要であると考えています。

コベルコショベル導入(環境にやさしい)

地球の未来のために何が出来るかと考え、人と地球にやさしい、環境に配慮したコベルコショベルを導入しました。トップクラスの燃費性能や低騒音、排ガスのクリーン化を実現したショベルです。

安全衛生委員会の取り組み

防災訓練



火災発生時に迅速かつ適切に初期消火ができるように消火器・消火栓の取り扱い訓練を防災業者様の指揮・監督のもとで行なっています。

災害用自動販売機の導入



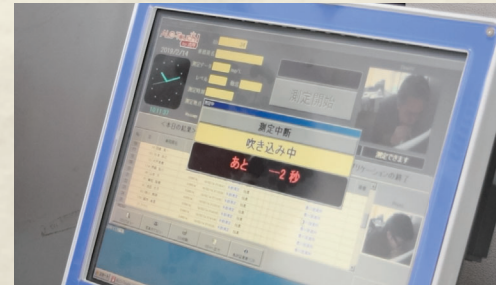
無電状態でも飲料が取り出せる災害用自動販売機を設置しています。災害時の備蓄飲料として役立ちます。また、豊川リサイクルプラントは豊川市の「防災協力事業所」第一号として登録されています。

安全パトロール



安全衛生活動の一環として「労働衛生」「事故防止」をテーマに毎月10日に社員全員が持ち回りで社内パトロールを実施し、意識の共有化と共に向上を図っています。

事故防止



● アルコールチェッカー

飲酒運転事故予防のため、高性能アルコール検知器を設置しています。出社時には運転をする社員全員がチェックを行う体制になっています。

● 安全講習の実施

初任教育において、事故防止全般に対しての心構えやプロドライバーとしての「思いやり運転」を懇切に説明して意識付けを図ると共に、具体的事例集などにより廃棄物運搬の固有の事故から一般的多発事故までその原因、防止策に関して徹底教育します。



自身の応急救護(車に防災ブロック)



2018年11月に車用の防災ブロックを運搬、営業全車両に搭載しました。事故発生時、災害時に対応できる仕様となっています。

酸性電解水生成器



インフルエンザの予防接種のみならず、予防機器の酸性電解水生成器ミナクリンを導入しました。この水を使用して全社員が徹底的に手洗い、うがいを行っています。



ライフサイクルのパートナーとして

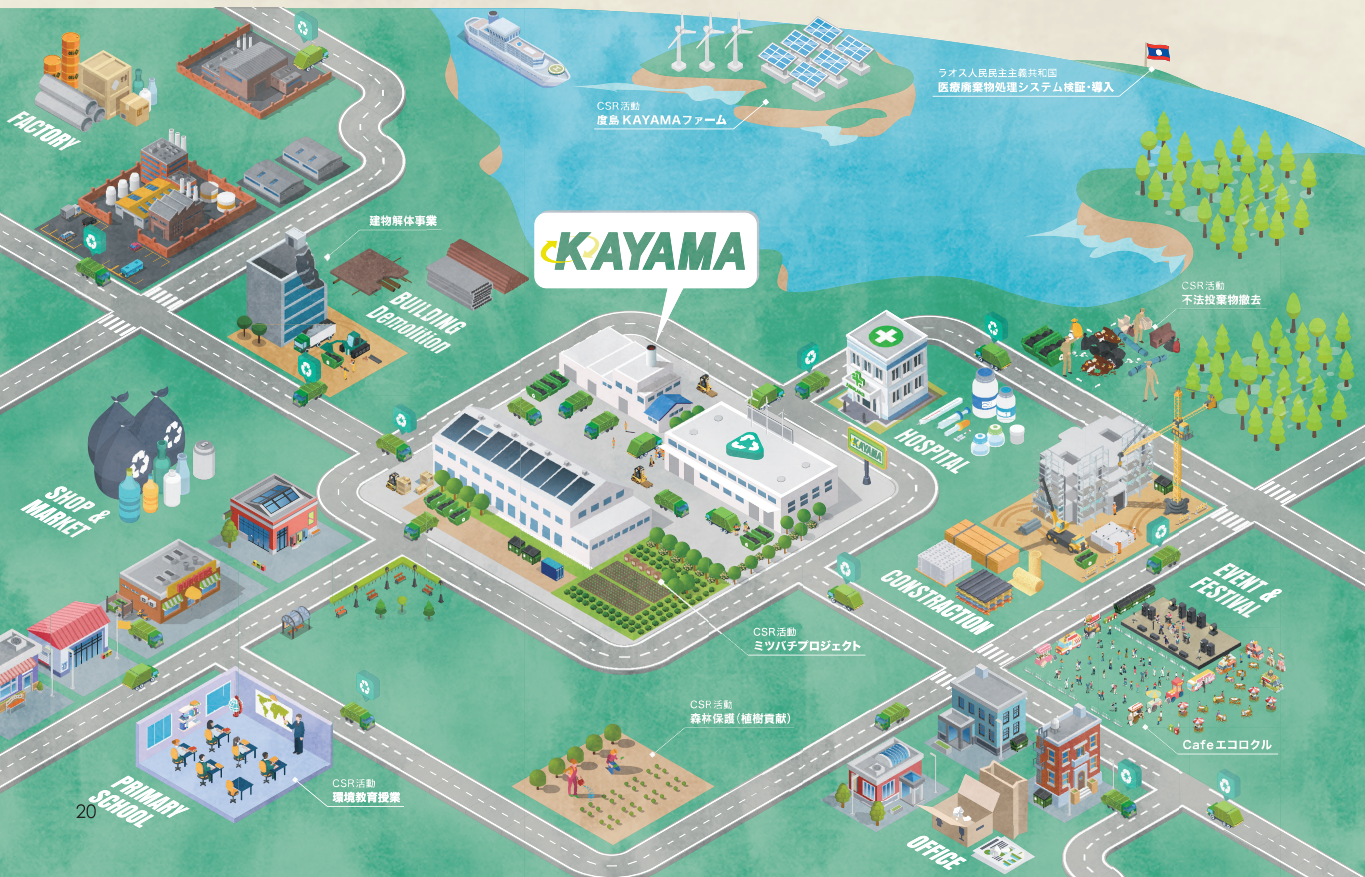
横浜ゴム株式会社 新城工場
業務課環境管理事務局

長谷川 進

企業として、地域や家庭、個人としても私たちは環境を抜きに生きていけません。地球環境や資源を次の世代にバトンタッチするのが今を生きる私たちの義務でもあります。横浜ゴム株式会社 新城工場では産業廃棄物を削減する為、社員全員が3Rに努めています。リデュースやリユース、リサイクルを全員で取り組んでいますが、リサイクルをご協力いただいているのが加山興業株式会社さんになります。ライフサイクルのパートナーとしてしっかりした環境理念を持ち、その理念は設備や働く皆さんに行き届いていて、安心して産業廃棄物の処理をお願いしています。また、加山興業株式会社さんは処理事業のみならず、環境や地域の皆さんを大切に思い、SDGsセミナーや小学校への環境出前授業、工場見学会など実施されています。このような企業理念に基づく行動は高く評価され、地域になくはならない企業だと思います。今後とも地域活動を含めた事業展開を期待します。



工場見学と合わせて隣接のKAYAMAファームにてミツバチの生態を紙芝居で解説。当社が行うミツバチプロジェクトの目的を説明すると共に自然環境への関心と理解を深めていただくための啓発活動。



みなさまの声をお聞かせください

アンケートにご協力をお願いします

2019 加山興業の取り組みをお読み頂きありがとうございました。
弊社は、お客様、地域の皆様とのコミュニケーションを図りながら、環境保全に積極的に取り組んでいく次第であります。地域から愛される企業を目指し、誠心誠意努めてまいります。
今後の活動及び情報公開改善のために、皆様の貴重なご意見・ご感想をお聞かせください。

本報告書お読みになってどのように感じられますか？				
わかりやすさ	わかりやすい	普通	わかりにくい	
読みやすさ	読みやすい	普通	わかりにくい	
特に興味を持たれた記事をお選びください(複数回答可)				
事業・施設紹介	環境性報告書	社会性報告書	従業員の関わり	ステークホルダーの意見
加山興業の環境・社会への取り組みをどのように感じられますか？				
評価	評価できる	普通	評価できない	
本報告書をどのような立場からお読みになりましたでしょうか？				
お客様	地域の方	教育機関	弊社の社員・家族	その他()
ご意見・感想など自由にお書きください				
.....				
差し支えなければ、お客様ご自身についてご回答ください				
会社名	<input type="checkbox"/> 個人	所属・役職		
お名前	E-mail			
TEL	弊社担当者名		<input type="checkbox"/> 特になし	
住所	〒(-)			

アンケートは、下記 FAX番号宛てにご送付いただくか、QRコードの読み取りからご回答いただけます。

Fax ▶ 0533-84-3739



お問い合わせ先 | 加山興業株式会社 企画部 / CSR報告書 担当：バンパスウ スクサワン
〒442-0008 愛知県豊川市南千両2丁目67 ☎ 0533-89-0375 ✉ souksavanh@kayama-k.co.jp